

2011年7月12日

**サッポロビール株式会社**  
課税移出(引取)数量報告<2011年・第二四半期分>

サッポロホールディングス(株)  
コーポレートコミュニケーション部

下記の通りご連絡申し上げますので、よろしく御取計ください。

単位:KL、千函、%

<課税移出>		本年キリットル	本年大瓶換算	前年比	前年キリットル	前年大瓶換算
①ビール	国産	162,359	12,825	91.6	177,205	13,997
	輸入	0	0	-	0	0
	小計	162,359	12,825	91.6	177,205	13,997
②発泡酒	国産	11,484	907	81.0	14,182	1,120
	輸入	0	0	-	0	0
	小計	11,484	907	81.0	14,182	1,120
③新ジャンル		120,683	9,533	92.4	130,614	10,317
総計(①+②+③)		294,525	23,264	91.5	322,001	25,435

\*国産は課税移出、輸入は課税引取り。大瓶換算は1函=12.66%。

\*前年比は1函単位の実数から算出しているため、千函・万函単位の本表の表示数からの逆算とは異なることがある。

\*全ての数は表示の1桁下を四捨五入して算出。

<ブランド別販売状況>

単位:万函、%

	<累計>		
	本年函数	前年比	前年函数
黒ラベル	800	94.9	842
エビス計	395	86.5	457
発泡酒	93	78.4	118
新ジャンル	941	93.0	1,012
麦とホップ	676	102.8	657

<第二四半期のトピックス:数字は販売数字>

市場動向: ビール・発泡酒・新ジャンル合計の総需要は、前年比約95%と前年を下回った模様です。ビールは前年比約95%、発泡酒は同約86%、新ジャンルは同約101%と推定されます。

当社全般: 今期は東日本大震災の影響を大きく受け、ビール・発泡酒・新ジャンル合計は、前年比91.4%となりました。ビールは91.4%と前年を下回りました。発泡酒は78.4%と前年を下回りました。新ジャンルは93.0%と前年を下回りました。

- \* 黒ラベルの累計は前年比95%と、総需要を上回った模様です。特に缶は好調で、累計で104%、中でも西日本では113%となりました。
- \* エビスビールの累計は前年比99%と、総需要を上回った模様です。
- \* 麦とホップの累計は、前年比103%と総需要を上回った見込みです。

<6月のトピックス:数字は販売数字>

当社全般: ビール・発泡酒・新ジャンルの合計は、前年を下回りました。ビール、発泡酒、新ジャンルともに前年を下回りました。

※新ジャンル計の課税出荷数量は以下のとおりです。

当月課税移出数量(国産) 「20,199KL≒1,595千函」です。

以上